



友枝小学校5年生稲刈り体験学習

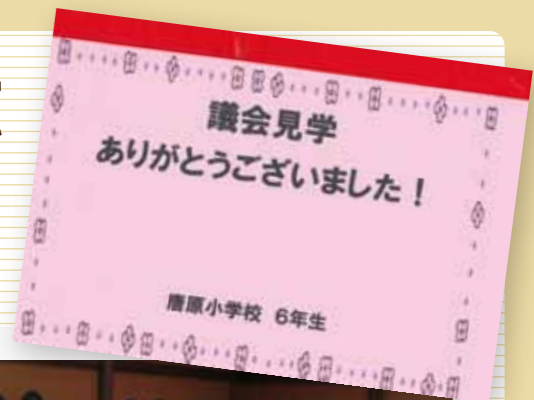
唐原小6年生が議会を傍聴

9月9日(金)、社会教育の授業の一環として19人の児童が議会を傍聴し、感想文をいただきましたので一部紹介します。(原文のとおり掲載しています)

議会をぼくは、はじめてみて、とてもむずかしい話などをしていて、びっくりしました。思ったことは、みんなとてもせつとく力があって、すごいなと思いました。いそがしいなか、ぼくたちに議会見学をさせていただき、ありがとうございました。(男子)

私のすんでいる上毛町の町議会の子を見させてくれてありがとうございました。私達が日ごろふつうな生活が出来てこれたのは、議会をして町を守ってくれた事が分かりました。とてもむずかしいお話を聞いて分からない所は、あったけど一生けん命守ろうとするあつい気持ちがあったわかりました。めったにないきかいを見させてくださり本当にありがとうございました。(女子)

私は、初めて議会見学をしました。話し合いのときはとても静かです。少しむずかしい内容もあったけど、上毛町のため、私たちのために一生けん命話し合っているんだなと思いました。きいているうちに他の話もききたいと思ったけど帰る時間になってしまったので残念でした。よい経験ができました。ありがとうございました。(女子)



編集後記

私のふるさと自慢

先の東日本大震災後、私のふるさと自慢は「上毛町は、日本一安全・安心な町の一つである」ということにしている。上毛町で予想される津波は、四国沖の海底のずれによる南海地震によって起きるものだが、豊後水道を通り抜けても国東半島によって遮られ、仮に周防灘に到達しても町の中心が標高約30mの上毛町に来ることはあり得ないだろう。

(注)約300年前の宝永地震(東海・東南海・南海の連動型巨大地震)では佐伯市が11.5mの津波に襲われたと言われている。またこの地震の49日後には富士山が噴火したという

阪神淡路大震災は、直下の活断層のずれによって起きた。この活断層は、県内では福岡市～北九州市に4か所ほどあるというが、京築地域には認められていないし隣接する大分県北部にもない。

もっとも近い火山はかなり離れた「阿蘇火山」で、台風が通過することはあっても直接に上陸することも地形上あり得ない。

我が上毛町には、名勝、ブランド品は未だ少ないが、安全・安心という最も大切なものがある。

古野啓蔵

発行責任者 坪根 秀介

広報特別委員会

委員長 三田 敏和 副委員長 高畑 広視

委員 大山 晃 古野 啓蔵 峯 新一

宮崎 昌宗 宮本 理一郎



議会傍聴のご案内

議会の傍聴においでください。

皆さんが選んだ議員が、議会でどのような活動をしているか、又議会がどのように行なわれているかを知るために、議会の傍聴をおすすめします。議会の開会は、3月、6月、9月、12月が定例会の月で、必要に応じて臨時会が開かれます。開催場所は上毛町大平支所(たいへいの里)2F議場です。

第3回

9月定例会

会期：平成23年9月6日～16日

平成22年度一般会計決算65億円認定 2~3

一般質問 **ここが聞きたい! 8人登壇** 4~11

新任議員研修・委員長研修・町内学校視察 12~13

土砂搬出元視察(中津)・吉富町外一町環境衛生事務組合・豊前市外二町清掃施設組合 14~15

唐原小6年生が議会を傍聴 16